東海・北陸
支援・交流センターだより

东海· 北陆
支援· 交流中心通讯

社会福祉法人　愛知県厚生事業団
東海・北陸中国帰国者支援・交流センター
〒461-0014　名古屋市東区橦木町 1－19
日本棋院中部会館 6 階
☎052-954-4070　FAX052-954-4071
E－mail:tokai-hokuriku-ce@ai-kou.or.jp
Homepage:http://www.ai-kou.or.jp

【食文化交流会】

作り方の事前説明／事先作了做法说明

各テーブルに分かれて作りました
分开小组各自作起来了

レシピを確認して作りました
边确认材料单作起来了

とても上手にできました
作的很好

他のテーブルを見て、出来具合を確認
看看别的小组，确认作的好坏

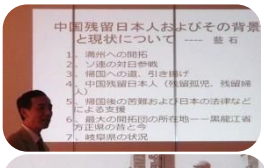
できあがった料理を皆さんでいただきます／作好的饭菜大家一起品尝

名古屋市東生涯学習センターで、6 月 4 日と 15 日に食文化交流会を開催しました。
今回の献立は、ハンバーグステーキとミネストローネ、野菜サラダにごはんでした。
参加された中国帰国者の方に聞いたところ、ハンバーグは食べたことが無い方が多く、自分で作ったことがある方は、殆どいらっしゃいませんでした。
得意な中華料理とは勝手が違い、レシピを確認しながら料理を作りました。
口に合わない方もいましたが、「おいしかった」「自宅で作ってみます」と概ね好評でした。

6 月 4 日和 15 日，在名古屋市东生涯学习中心，举办了食文化交流会。
这次的菜单内容有：汉堡牛肉饼、多种蔬菜汤、凉拌菜，主食为米饭。
问过来参加的中国归国者，其中没吃过汉堡牛肉饼的人很多，自己亲手做的人也几乎没有。
虽然同有拿手的中华料理有些不习惯之差别，但边看着料理的材料单和做法，边顺利地作好了
虽然有个别人说不合口味，但是大多数人表示：「很好吃」、「在自己家试着做」获得了好评。

【第 1 回日中文化ふれあい広場／第一回日中文化人际交往广场】

当センター所長と岐阜星友会会長の挨拶の後、藍石講師による講演／
本中心的所长和岐阜星友会会长做致词后，蓝石讲师开始讲演



講演終了後、皆さんで話し合いました
讲演结束后，大家互相畅谈起来了

今年度第 1 回目「日中文化ふれあい広場」を、6 月 7 日に岐阜市中央青少年会館で開催しました。
今回のふれあい広場は、藍石講師の講演「中国残留日本人およびその背景と現状について」でした。
講師のお話やスライド写真などがきっかけとなり、中国に残留を余儀なくされた帰国者ご本人から、幼少時のつらい体験等が発表されました。

今年度第一回「日中文化人际交往广场」是 6 月 7 日，在岐阜市中央青少年会馆召开的
这次的人际交往广场，是由蓝石讲师讲演了关于「中国遗华日本人以及当时的背景和现状」。
由于讲师的讲话又看放映录像的照片等，然后由被迫遗留在中国的归国者本人，讲述了自己幼小时期的痛苦体验。

【地域探索学習（宇治市）／地域探索学习（宇治市）】

地域探索学習として、5月28日にバス2台約100名で京都府宇治市へ行きました。

午前中に「宇治市植物公園」へ行きました。

植物公園で「花と水のタペストリー」を見ながら昼食をとった後、バラがきれいに咲いた花壇や、ハーブ園などを見て回りました。

植物公園を見学した後、世界遺産に登録されている「平等院鳳凰堂」へ行きました。

2014年3月に修理が終わり、きれいになった国宝の鳳凰堂を見ることができました。

また、隣接する鳳翔館では、国宝の梵鐘や菩薩像などが展示され、日本の歴史と伝統文化を身近に感じる事ができました。

作为地域探索学习，在5月28日，利用两台巴士、大约100名人员，去了京都宇治市。

上午去了「宇治市植物公园」。

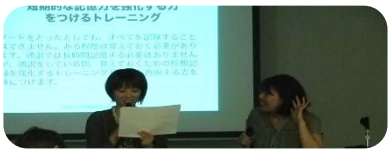
在植物公园里一边看「花和水的挂毯」一边吃了中午饭。以后又看了盛开着玫瑰花的花坛，还看了香草园。

看过植物公园后，又去参观了被登录过的世界遗产「平等院凤凰堂」。

这是在2014年3月刚刚修理完毕、变得更为壮观的国宝凤凰堂。

而且，在邻接着的凤翔馆里，展示着国宝寺院的钟以及菩萨像，从中能够在身边亲身体会和感受到日本的历史和传统文化。

【医療通訳研修会／医疗翻译研修会】



講義や訓練、通訳ロールプレイ、意見交換等をしました／按照讲义、训练、翻译分组、互相交换了意见

当センターでは、「支援・相談員」「自立支援通訳」の方々を対象に、医療知識や通訳技術の向上等を目的とした医療通訳研修会を、毎年開催しています。

今年は７月１３日に、愛知県産業労働センターで開催し、石川県や富山県、愛知県内の複数の市から参加していただきました。

研修会の講師は、「ＮＰＯ法人多文化共生センターきょうと」にお願いしました。

今回の医療通訳研修会は、悪性新生物（癌）を主なテーマとしました。

在本中心，以「支援·相谈员」「自立支援翻译」的人为对象，为丰富他们的医疗知识和提高他们的翻译技术，每年都举办了医疗翻译研修会。

今年7月13日在爱知县产业劳动中心举办的。石川县、富山县和爱知县，每年都有复数的市来参加。

研修会的讲师，是从「NPO法人多文化共生中心京都」请来的。

这次的医疗翻译研修会，是依恶性新生物（癌）为主题的。